

情報公開文書

研究課題名	信州大学関連施設における根治切除困難尿路上皮癌に対する Enfortumab-Vedotin+Pembrolizumab 併用療法の初期経験（Real world data）
研究体制	<input type="checkbox"/> 長野赤十字病院が責任研究機関となる <input checked="" type="checkbox"/> 他施設が責任研究機関となる共同研究 （責任研究機関：信州大学医学部）
研究責任者	責任研究機関 所属 <u>泌尿器科</u> 氏名 <u>塩崎 政史</u> 当 院 所属 <u>泌尿器科</u> 氏名 <u>今尾 哲也</u>
研究期間	（西暦） 承認日 ～ 2026 年 3 月
研究の概要	（研究の意義・目的） 尿路上皮癌に対する新規治療の実臨床での治療効果を明らかにすることを目的とした研究で、今後の治療方針策定に貢献すると考えられます。 （研究方法） 過去の診療記録より上記の内容を収集し、治療薬と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
試料・情報	（試料・情報の項目） 診断名、年齢、性別、併存症、血液検査データ、治療奏効期間、副作用など
研究対象者	2024 年 11 月 1 日から 2026 年 1 月 31 日の期間に当院で根治摘除困難な尿路上皮癌に対して Enfortumab-Vedotin+Pembrolizumab 併用療法を受けられた方 ※当研究に自分の情報を使用してほしくない場合は下記のお問い合わせ先までお申し出ください。
個人情報の保護	収集したデータは、誰のデータか分からなくした（匿名化といいます）上で使用いたします。国が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定できない形で行います。
お問い合わせ先	〒380-8582 長野県長野市若里五丁目22番1号 長野赤十字病院 所属 <u>泌尿器科</u> 氏名 <u>今尾 哲也</u> TEL：026-226-4131（代表） FAX：026-228-8439